



大村市立桜が原中学校 学校だより

# 桜の風

学校教育目標「考動」～自分で考え 正しく動く 生徒の育成～

第7号



発行日:令和6年7月16日  
文責:校長 木場 隆司

## 長崎県中総体 出場選手激励会 ～ 出場選手決意表明 ① ～

7月9日(火)に長崎県中総体出場選手の激励会を行いました。当初は体育館に全校生徒を集めて開催する予定でしたが、当日、保健室への来室者が増えたため、感染防止対策としてリモート配信による激励会に変更しました。大村市代表として、他校の敗れた選手の分まで、全力を出し切り頑張ってもらいたいと思います。選手宣誓と各部代表の決意のことは2回にわたって紹介します。(順不同)

### ○選手宣誓

<ソフトテニス男子 峯 蒼生 さん>

宣誓 我々選手一同は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、共に汗を流した仲間を信じ、支えてきてくださったたくさんの方々に感謝し、大村市の代表としての誇りをもち、最後まで決してあきらめることなく、正々堂々と戦うことを誓います。

### ○決意のことは

<ソフトテニス男子 峯 蒼生 さん>

私たちは、顧問の辰野先生、上戸先生、コーチの山川さんの指導のもと「打倒南山」を目指して頑張ってきました。新人大会では、惜しくも九州大会に出場できず悔しい思いをしました。そのため県中総体では、九州大会に出場できるように、桜魂、超無限大の気持ちで一回でも多く勝てるように頑張ります。応援をお願いします。

<卓球女子 阿部 心愛 さん>

私たちは、県中で優勝し、九州大会出場を目標に日々の練習に取り組んできました。県中総体では、市中総体よりも厳しい試合になると思いますが、悔いの残らないよう、最後まで全力で戦ってきます。応援よろしくをお願いします。

<柔道 上本 粹月 さん>

私たちは県中総体で優勝するために、今まで厳しい練習や個人での自主練、トレーニングなど、日々頑張ってきました。初戦から厳しい戦いになると思いますが、一緒に頑張ってきた仲間、支えてくださった保護者の方、先生方、そしてこの大会に向けて頑張ってきた自分を最後まで信じて全力で頑張ります。また、3年生にとって最後の試合で後悔の残らないよう一人一人が自分の柔道をやり抜き、納得のいく試合をしてきたいと思います。応援よろしくをお願いします。

<バドミントン男子 盛喜 晴太 さん>

私たちはダブルスで県中総体に出場します。出場しない他の部員やお世話になった先生方や保護者さんの思いを背負い、市の代表として悔いが残らないよう精一杯戦い抜きます。応援よろしくお願いたします。

<ソフトボール 佐々木 唯花 さん>

中総体で準優勝という結果を収めることができました。中総体では悔しい思いをしたので、県大会では今まで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、チーム一丸となって一球一球大切に頑張ります。応援よろしくお願いたします。

※ソフトボール競技の県大会は、インターハイ日程の都合上、他競技に先行して先日、7月13日(土)に佐世保市で開催されました。桜中ソフトボール部は、初回に先制するなど、健闘しましたが、島原市代表チームに敗れました。

## 考動する生徒

山口 あい さん (3-2)

7月7日(日)さくらホールで開催された「大村市社会を明るくする運動弁論大会」に桜が原中学校代表として出場しました。多くの観客の前で「争いがない世界に」という演題で、ほとんど原稿を見ずに堂々と4分間発表しました。国語の授業で自分から参加したいと申し出て出場し、見事に発表しました。

古賀 凜華 さん (3-5)

山口さんの弁士紹介者として、さくらホールのステージに立ち、立派に役目を果たしました。山口さんの依頼を快く引き受けての参加でした。